

農業後継者育成基金事業

平成24年度 農業高校助成事業（就農促進対策助成）

事業主体名 種子島高等学校

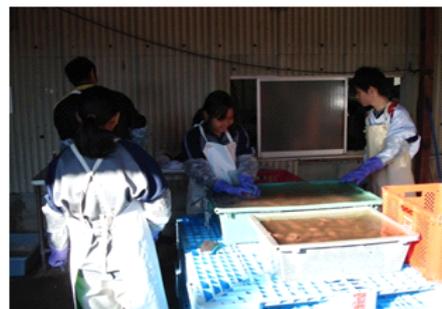
1 目的

本地域において、農業は基幹産業である。生徒達に地元の農業を理解させるための視察および体験学習は本校農業教育の大きな柱である。島内では見学することができない、鹿児島県立農業大学校および農業開発総合センター、先進農家等を視察することで、農業への興味・関心を高め、就農意欲を確立する良い機会となっている。また、農協職場体験学習を通して、農業に関心を持つ生徒が増え、農業への理解が深まっている。

2 実施状況

(1) 1年生農協職場体験学習の実施

西之表市の農協各事業所（加工センター・肥育牛センター等）において5日間産業現場の実習を体験する。実習により地域の農業の実態や農協の果たす役割を理解し、望ましい職業観を養うことができる。



1年生農協職場体験学習

(2) 1年生先進地視察研修の実施

就農志望者に対して農業大学校や農業開発総合センター、島外の先進農家を1泊2日で見学する。農業への興味・関心を確かなものとし、将来就農を目指すための動機付けとする。



1年生先進地視察研修

3 今後の課題、取組

本年度は農業大学校進学者が例年と比較して倍増の8名であった。これも、農業後継者育成基金事業を活用し、農業後継者育成事業を継続した結果である。

今後も事業を継続・発展させて、就農志望者が1人でも増えるように事業を展開したい。



農業の門出を励ます会